

人権学習展開例〔第１・２・３学年〕

1 主 題 思いや願いを様々な方法で表現する

2 教材名

28 たんじょうび



3 主題・教材について

子どもたちが、自分の生活をしっかり見つけ、それを自分の言葉で綴り、推敲することは、自身の感性を磨くことにつながる。さらに、子どもたちが書いた文章（生活綴り方）を互いに、読み合い、聞き合い、話し合うことは、互いの願いをより深く理解することにつながり、よりよい学級集団づくりに結びつくものと考えられる。そこで、この教材を通して、子どもたちが、生活を綴ることに取り組むきっかけをつくりたい。

（関連教科：国語科）

4 ねらい ・日々のくらしの中で感動したことや気になることを文章に表し、それを伝え合うことによって、お互いの思いや願いを共有する。

5 展開例

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導入	教材「たんじょうび」を読んでみよう。		
	・教材「たんじょうび」を読む。	・ゆっくりと読み、書いてあることを理解させる。	
展開	この文章のいいところを発表しよう。		DVD教材 「ワークシート ー3年用」
	・いいと思った部分に線を引く。	・教材を増し刷りして配布する。 ・書きぶりやくらしぶりのいいところを見つけさせる。	
	書きたいことを見つけよう。		
	・つづりかたのたね（作文を書くための題材）をさがす。	・本書96ページの資料「つづりかたが大すきなこになるために」を参考にして、同じような経験がなかったかを思い出させる。	
	書き始めを考えよう。		
開	・書き始めの一文を考える。	・書きたい場面のきっかけを見つけさせる。 「いつから」 「どこから」 「会話から」 など	
	書き上げよう。		
まとめ	・綴り方を仕上げる。 ・仕上がったら、自分の作文を読み返す。	・出来事を順番によく思い出して、あったことをあったとおりに綴る。 ・書いている間は、黙って書き上げるようにさせる。	
	書いた文を紹介し合おう。		
	・今後、綴り方を互いに紹介し合うことを聞く。	・書いた文を、一枚文集などにして読み合うことを伝える。	

人権教育の推進についての基本方針

つづいかたが大すもなつになるために

つづりかたのたねあつめ

* ねうちあるだいざいをみつけよう

こんなことは、ありませんか？

① じぶん

- ・ なみだがでるぐらいうれしかったこと
- ・ かなしくてたまらないこと
- ・ たのしくて、わらってしまったこと
- ・ にくらしくてたまらなかつたこと
- ・ はずかしくてたまらなかつたこと
- ・ ほらがたつてしかたなかつたこと
- ・ くやしくてたまらなかつたこと
- ・ すねてみんなをこまらせたこと
- ・ じぶんでかんがえてしたこと
- ・ いつもきになってしかたがないこと
- ・ からだのことできになること
- ・ みんなでかんがえないといけないこと
- ・ みんなにしんばいをかけたこと
- ・ しんけんにしたこと
- ・ しんけんにかんがえたこと
- ・ おかしいとかんじたこと
- ・ どうしたらいいかこまつたこと
- ・ しんばいでたまらなかつたこと
- ・ わすれられないこと
- ・ だれにもいいたくないとおもったこと

② かぞく

- ・ ちちやははのようすで、いつもとちがうこと
- ・ しごとをしているようすをみたこと
- ・ しんけんになにかをしているのをみたこと

・ しんばいしたこと

- ・ かぞくつていいなとおもったこと
- ・ おとうとやいもうとのめんどろをみたこと
- ・ あにやあねのようすできになること
- ・ きょうだいがいるといいなとおもったこと
- ・ そふぽからおしえられたこと
- ・ そふぽからせんそうのはなしをきいたこと
- ・ そふぽがいてよかつたとおもったこと

③ ともだち、せんせい、がっこう

- ・ しんけんにしているともだちをみたこと
- ・ ともだちつていいなとおもったこと
- ・ けんかしてかんがえたこと
- ・ いけないことをしているのをみてかんがえたこと

④ しげん

- ・ きせつがかわつたとかんじたこと
- ・ いきもののめずらしいようすをみたこと
- ・ いきもののことをしらべたこと

⑤ まちやむら、ニエース

- ・ ニエースで、かんがえたこと
- ・ まちやむらのきょうじにいつてきづいたこと
- ・ まちやむらのひとのようすで、きになったこと
- ・ まちやむらのひとにおしえられたこと

* いっぱいあるたねのなかから、
じぶんでえらんでかいてみよう

なまえ ()